

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	グループホーム託麻		
開催日時	2025/12/12（金） 14時00分～16時00分		
開催場所	桜木会 法人会議室		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	3	・管理者 ・サービス管理責任者 ・事務員
	入居者	1	
	入居者ご家族	1	
	地域の関係者	1	・地元自治会員
	福祉に知見を有する方	1	・障害者支援施設 施設長
	経営に知見を有する方	1	・保育園 園長
	市町村担当職員		
議題	1、開会 2、施設長挨拶 3、出席者紹介 4、議事 (1) 地域連携推進会議について (2) 施設等やサービスの透明性 (3) 施設と地域の連携 (4) 利用者の権利擁護 (5) 意見交換・施設見学 5、閉会		
協議内容・意見等	1～3、開会・施設長挨拶・出席者紹介 省略 (1) 地域連携推進会議について ・会議の目的 ・今後の会議の方針  (2) 施設等やサービスの透明性 ・施設、法人のこれまで ・施設のこれからの動き ・決算報告  (3) 施設と地域の連携 ・障がいについて ・発達障害の増加 ・託麻東地区の人口増加 ・地域行事について  (4) 利用者の権利擁護 ・事故、ヒヤリハット、アンケート報告  (5) 意見交換 Q、グループホームの入居者の方の金銭管理はどのようなになっているか？ →A、原則的には家族管理。もしくは自己管理を原則としている。		

協議内容・  
意見等

Q、スマホなどの利用はどのようにされていますか？ SNS 詐欺等も増えているため、どのように利用者が被害に遭わないようにするかも今後の課題となるかもしれない。

→A、事業所側でスマホや携帯電話を禁止するようなことはない。携帯電話の使用料金が非常に高くなっている等、課金を行う方に関しては本人の収入を鑑みた利用額のアドバイスを行っている。

インターネットは事業所に回線を引いているわけではないので、個人で利用する方のみ使用している状態だが、SNS 詐欺などについては利用者や世話人が十分に理解を深める必要があると感じる。

Q、(通りから入り込んだ立地のため) 地域の方が立ち寄るためのPRをお願いしたい。

→A、託麻ワークセンターにあるパン工房では常時パンを販売しているわけではないので、法人で開く秋祭りなどで周知を図っていく。今年の秋祭りでは近隣住民の参加も多く、「あるのは知っていたが、どのような活動をしているのか分からなかった。」という声も参加者から聞かれたため、今後こういったイベントや地域行事に参加し、存在感を示すことで地域の方々に認知されるよう努力したい。

Q、(グループホーム託麻前の) 道路の見通しが悪い状態で交通量が増えている。

→A、グループホーム開所当時、周辺は畑や芝地のみであったがここ数年で周辺が一気に住宅地化している。通勤通学の方々もよく通る道路になってきたので、交通安全の意識付けをあらためて利用者職員ともに行っている。当事業所としても看板の設置やフェンスを見通しの良いものに変更するなどの対策を行っているが、今後ともご要望やご提案があれば是非ご意見いただきたい。  
現在のところ近隣住民からのクレームなども上がっていない。

(6)施設見学

感想

- ・天井が高く、開放感のあるグループホームでした。
- ・図書館から本を頂くなどして、ロビーの本棚を埋めてみてはどうか。
- ・お風呂のお湯を随時入れ替えるなど、衛生面にも配慮していると感じました。
- ・放課後等デイサービス事業所のほうにはグラウンドもあり、安全面も気かけられている様子でした。